

# 【小施策評価(平成29年度実績評価)】

## 小施策の総合計画における位置付け

基本目標	2	盛岡の魅力あふれるまちづくり	小施策 主管課等	文化国際室
施策	12	芸術文化の振興	評価 責任者	佐藤 篤 内線 2110
小施策	12-2	文化施設の整備と活用	評価 シート 作成者	山内 真澄 内線 2111

## 小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
<p>・文化会館は各施設とも建設から15年以上経過しており、設備も老朽化してきていることから、安全・快適で機能的な活動環境の提供に当たっては、適正な管理運営と計画的な施設設備の修繕や更新に努める必要がある。また、寄贈を受けた多数の市所蔵美術品の管理や有効活用を図る必要がある。</p> <p>・芸術文化活動の振興は、長期的かつ継続的な視点に立った展開が求められることから、目標に向けて計画的に事業を展開する必要がある。</p>	文化施設利用者へのサービス向上のため、計画的に設備の更新、修繕を実施する。また、市民の自主的・創造的な芸術文化活動が活発に行われるように、文化施設の活用を図る。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(対象をどのようにしたいのか)
芸術文化施設	芸術文化活動の場として、より活用が促される。

## 小施策の成果指標の達成状況・評価(平成29年度実績)

実績値の推移				実績の評価	
指標	単 位	目指す方向	成果点	問題点	成果の要因分析
指標① 文化会館平均利用率	%	↗	<p>当初値 (H25) 72.3</p> <p>H31目標値 73.5</p> <p>H36目標値 75.0</p> <p>72.3 74.1 74.9 70.9</p>	<p>・昨年度に比べ平均利用率が4ポイント下降したが、平成25年度調査から1.4ポイントの下降となっている。</p>	<p>・利用調整会議による利用団体間の調整が利用率向上に貢献している。</p> <p>・事業数は例年並みだが、隔年実施の大型事業である盛岡劇場「劇団モリオカ市民」公演がなかった年度のため。</p>
指標② 文化会館利用者数	人	↗	<p>当初値 (H25) 432,906</p> <p>H31目標値 440,000</p> <p>H36目標値 450,000</p> <p>432,906 435,101 398,762 435,300</p>	<p>・他施設よりも利用率が低い施設がある。</p>	<p>・鑑賞事業数は昨年並みだったが、報道各社や団体との共催事業の実施により、入場者数が増加した。</p>
			<p>・施設の経年劣化に伴い、設備の更新や修繕が必要となっており、随時可能な範囲での修繕を実施しているが、故障・不具合が発生してからの対応となっている。</p>	<p>・文化会館の舞台設備等は、特殊な設備であり多額の費用を要するため。</p>	

## 今後の方向性(平成30年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	<p>★…30年度着手済または着手予定</p> <p>☆…31年度以降の着手を検討</p>
<p>★ 指定管理者と連携、良好な芸術文化活動の場を提供する。</p> <p>★ 利用率向上に向けたPRと公演団体の誘致に努める。</p>	
<p>★ 修繕の整備計画を策定するため、舞台設備更新調査業務委託を実施。平成29年度は盛岡劇場及び都南文化会館、平成30年度は市民文化ホール及び洪民文化会館を実施。</p> <p>☆1 平成31年度は調査結果を基に、舞台設備整備計画を策定。</p>	